

2021・9・8 開会

第3回町議会定例会

令和3年第3回町議会定例会が、9月8日に開かれ、16日に閉会しました。

この町議会定例会では、木幡町長の行政報告のあと、議案9件、認定8件、報告2件等について審議しました。

主な内容は、次のとおりです。



◆町手数料条例の一部を改正する条例

関係法律の一部改正により、個人番号カード再交付及び通知カード再交付手数料に関する規定を削除するため、条例の一部を改正するものです。

◆町過疎地域持続的発展計画の策定について

新たな法律制定に伴い、引き続き過疎対策を実施するため、令和3年度～7年度の5ヶ年を計画期間とした「長万部町過疎地域持続的発展計画」を策定するものです。

◆工事請負契約の締結について

町教員住宅（栄原）新築工事（建築主体）は七千四百八十万円を上川建設・佐々木建築経常建設共同企業体と契約することが承認されました。

◆財産の取得について

中型スクールバスを二千四百六十三万五千七百八十四円で有限会社長万部モータースより取得することが承認されました。

◆令和2年度長万部町水道事業会計剰余金の処分について

令和2年度の長万部町水道

事業会計未処分利益剰余金四千五百萬三千六百十六円のうち二千五百五十万円を組入資本金として処分することについて、議会の議決を求めるものです。

◆一般会計補正予算（第四号）

令和3年度一般会計予算の歳入歳出それぞれ四億六千八百九十八万九千九百円を追加し、予算総額五十七億九千七百一十九千となりました。補正のおもなものは、歳入が地方交付税や繰越金などの追加、歳出は、財産管理費、商工振興費などの追加です。

◆介護保険特別会計補正予算（第一号）

令和3年度介護保険特別会計補正予算の歳入歳出それぞれ五千九百五十一万四千円を追加し、予算総額九億三千七百八十一万四千円となりました。

◆水道事業会計補正予算（第二号）

令和3年度水道事業会計予算の収益的支出に二百七十三万五千円を減額し、予算総額一億五千五百五十七万六千円となりました。

木幡町長の 行政報告

= 令和3年9月8日 =

財政関係

本年度の普通交付税交付額は、八月三日に決定されました。普通交付税の算定結果は、基準財政需要額二十九億二千四百九十四万六千円から基準財政収入額六億六千五百七十七千円、調整額二百一十七千円を控除した二十二億五千七百八十五万七千円が交付額となり、前年度と比較して六一％、一億三千四百五十九千円の増額となりました。

新型コロナウイルス 感染症の対応

国は、八月二十五日、北海

道を緊急事態措置区域とし、緊急事態措置を実施すべき期間を八月二十七日から九月十二日までの十七日間と決定いたしました。

この決定を受けて北海道では、全道域で警戒レベルを最大限に引き上げ、特に、札幌市など十市町村を特定措置区域とし、人の動きの徹底した抑制に取り組んでおります。本町としても北海道が行っている措置について、積極的かつ効果的な推進に向け協力し、引き続き感染対策を着実に実施してまいります。

ワクチン接種事業につきましては、長万部町福祉センターを会場として実施した集団接種は、六十五歳以上の高齢者は六月二十二日から七月二十九日まで、十二歳から六十四歳は八月二日から九月二日までの日程で二回の接種を完了しており、集団接種での接種率は、九月二日現在、七十五・六％で、六十五歳以上の高齢者の接種率は七十七・八％、十二歳から六十四歳の接種率は七十三・四％となっております。

次に、防災対策について申し上げます。

今年度の防災訓練は、長万部町防災の日の七月十二日に「避難所における感染症防止対策」をテーマとして、長万部町ファミリースポーツセンターで実施いたしました。コロナ禍のため、各町内会の代表者や関係機関を対象とし、参加人数を限定しての開催となりましたが、訓練には五十名の方々が参加され、避難所マニュアルの説明の後、段ボールベッド、間仕切り用パーティション、毛布、敷きマット等の災害備蓄品を使い、避難所内の居住スペース設置を想定した体験をしていただくとともに、アンケート調査にご協力をいただきました。今後とも、防災訓練等を開催しながら、地域防災体制の強化を図り、安全・安心のまちづくりを進めてまいります。

長万部町過疎地域 持続的发展計画

過疎地域について、総合的かつ計画的な対策を実施するための新たな法律として、「過

疎地域の持続的发展の支援に関する特別措置法」が制定されました。

本町は、昭和四十六年四月三十日に過疎地域の指定を受け、法律が改正された折々に議会での議決をいただき、過疎計画を作成し、各分野における過疎対策の施策を総合的かつ計画的に実施してきたところであり、このたびの新たな法律の制定に伴い、財政状況やまちづくり総合計画との整合性を図りながら、計画期間を令和三年度から七年度までとした「長万部町過疎地域持続的发展計画」を作成いたしました。

なお、本計画は、パブリックコメントを実施し、法令に基づく北海道との協議についても完了しましたので、計画の策定について本定例会に提案いたしております。

北海道新幹線関係

現在、町内では五つのトンネル工事が施工中であり、八月一日現在において、掘削中の立岩トンネルのルコツ工区では、本坑五千メートルのうち延長三千五十一メートルが、

豊津工区では二千六十メートルのうち七百五メートルが掘削されており、また、内浦トンネルの静狩工区は、本坑五千七百七十メートルのうち延長一千七百三十九メートルが掘削されております。さらに、豊野トンネル外一箇所では本坑二千五百メートルのうち四百六十五メートルが、国縫トンネルについても本坑一千三百メートルのうち四百一メートルが掘削されているところであります。

地域おこし 協力隊

九月七日から、地域おこし協力隊一名を新たに採用いたしました。今後、観光推進員として役場の産業振興課などを拠点として地域おこし活動を行います。

町では、合計四名の協力隊員の就業・自立と定住に向けた取組に対する支援を、積極的に行ってまいります。

老人福祉関係

地域敬老会につきましては、新型コロナウイルス感染

症拡大防止のため、本年度につきましてもやむを得ず開催を断念し、地域敬老会の開催の代替として、記念品等を配布していただくことにより高齢者の長寿を祝福し、社会に貢献した労をねぎらっていたくよう各町内会等へお願いいたしました。

地域会館関係

新開寿の家と南栄町老人憩の家を統合した中規模集会所の建設事業につきましては、施設設計が完了し、令和四年度での新施設完成に向けた工事関連費用について、補正予算を本定例会に提案いたしております。

生活環境関係

山越郡衛生処理組合から引き続き継ぎました、し尿処理施設につきましては、うちうらクリンセンター処理棟の解体工事を令和四年一月三十一日までの工期で実施中であります。

農業関係

家畜の主たる飼料作物の牧草は、八月十五日現在の生育状況調査では、二番草収穫作業が平年よりもやや早く進んでおり、サイレージ用とうもろこしの生育状況も平年よりやや早く進んでおります。

生乳生産の一月から七月までの出荷量は五千六百七十五トン、乳代は五億一千二百七十三万円となっており、前年同期と比較して出荷量は百三十四トンの減少となり、乳代は一千六百三十万円の減額となりました。

黒毛和牛の一月から七月までの販売頭数は百二十九頭、販売金額は一億百二十五万円となっており、前年同期と比較して販売頭数は十六頭の減少となり、販売金額は一千三百三十七万円の増額となりました。

林業関係

町有林一般造林事業の下刈事業は、共立地区二十七ヘクタール、静狩地区一・六十四

ヘクタール、平里地区三ヘク

タールを八月六日に完了し、春植分の共立地区、五ヘクタールにつきましても八月六日に完了しております。

森林整備センターとの分収造林事業の下刈事業は、豊津地区二十ヘクタールを七月十二日に完了しております。

道営事業で進めている森林基幹道豊津・黒岩線の林道整備事業は、五月二十八日に着手しております。

有害鳥獣 駆除対策

今年もヒグマやキツネ、エゾシカなどに加えて、特定外来生物であるアライグマの出没も見られる状況であり、鳥獣被害防止対策協議会と連携し、今後もヒグマなどの有害鳥獣による人畜及び農林業等への被害を防止し、住民の生活安全を図ってまいります。

漁業関係

漁業関係全体の一月から七月末までの水揚げ実績は約三十六億円となっており、前年同期と比較して約十五億円の

増額となりました。

このうち、ホタテ貝の生産量は一万四千五百七十九トン、前年同期と比較して二十四・六％増加しております。また、水揚げ実績では約三十四億円、前年同期と比較して七十％増加しております。価格上昇の要因としては、新型コロナウイルス感染症の影響による中国等海外の消費低迷が解消されつつあることや、管外から移入された稚貝の生育が比較的良好だったことが考えられます。

ホタテ貝養殖漁業における地場採苗の状況は、六月から投入した採苗器には、多くのホタテ貝種苗が付着しているのが確認されております。しかし、付着したばかりの種苗は、最も弱い時期でもあり、慎重な取り扱いが必要となりますので、各関係機関と連携を図り、生育動向を注視してまいります。

ホタテ貝の稚貝に関する調査研究事業は、国のアイヌ政策推進交付金を活用して、令和元年度から継続事業として実施しております。今年度の事業につきましては、七月十六日付けで内閣府より交付決定を受けましたので、長万部

漁業協同組合へ事業を委託して、九月中旬から稚貝の管外移入が開始される予定となっております。また、同事業において長万部産ホタテ貝のアイヌブランド化を図るため、長万部漁業協同組合が主体となり、「長万部ホタテ貝アイヌブランド化推進協議会」を八月二十四日に設立し、長万部アイヌ協会、漁協役員、漁協青年部及び女性部、加工協等町内のホタテ貝に関する従事者が集結し、有効なブランド化への協議を行いながら、商品開発等を進めてまいります。

北海道が事業主体となり、水産物供給基盤機能保全事業で行う老朽化した長万部漁港の保全工事は、昨年度に引き続き岸壁等の補修工事が施工開始されております。また、昨年度に引き続き、静狩漁港防砂堤新設工事も施工されております。同じく、北海道が事業主体となり、漁村再生交付金事業にて行う大中漁港内船揚場等改良工事等についても今年度より施工が開始されております。

商工観光関係

商工観光全般においては、昨年から続く新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言やまん延防止等重点措置等により、飲食店を中心に影響を受けました。この新型コロナウイルス感染症の影響に対する対策として、町内の商工事業者を対象に、商工会を経由して「緊急事態宣言に係る臨時給付金」を、申請のあった商工会会員百七十五事業所、非会員二十二事業所へ支給しております。

商工観光振興の一環として実施されております「おしゃまんべ毛がにまつり」は、昨年に続き中止となりましたが、代替措置として今年もコロナ対策を行ったうえで「毛がに即売会」を開催し、小サイズは例年並みの二ハイ三千円で三店舗各三百組を販売、また、新たに中サイズを二ハイ四千円で各店舗百組を販売し、全ての店舗で完売いたしました。即売会を実施したことにより、長万部の毛がにブランドを維持することができたものと考えております。

長万部駅舎内に設置されて

おります観光案内所では、長万部観光協会が、五月に開催された総会において、四月に遡り一般社団法人として運営が始まり、引き続き本町を訪れる観光客のみなさんへの町内観光地の情報提供、長万部温泉、二股ラジウム温泉の案内、飲食店や販売店の紹介等、積極的な観光アピールを行うとともに特産品の販売を行っており、さらなる事業展開及び計画等を検討しております。

また、町内主要団体を構成員とする「長万部町観光地域づくり協議会」は三年目を迎え、今年度は、昨年の新型コロナウイルスの影響により未使用となった国庫補助金の農山漁村振興交付金の繰越分を活用し、道内外へ滞在型観光のPRを始め、観光コンテンツの造成など、長万部町が事務局となり行っております。

建設関係

建築事業では、町営住宅はまなすシルバーハウジング非常灯外交換工事は工期内に完成しております。その他、各公共施設や町営住宅の修繕工事につきましては、計画的に実施しております。

土木事業では、国の社会資本整備総合交付金事業を活用して実施する長万部町橋りょう点検調査業務委託は、令和四年一月二十八日までの工期で実施中であり、橋りょう点検につきましては、五年に一度の点検が法令により義務化されており、今年度は町道橋七十八橋のうち十三橋の点検を実施してまいります。また、北海道新幹線建設に伴う長万部中央跨線橋撤去調査設計業務委託は、十二月二十四日までの工期で実施中であり、

道路維持関係では、町道中山大通線外舗装補修工事は、十一月十九日までの工期で、また、管内道路排水等清掃業務は十一月二十六日までの工期でそれぞれ実施しております。その他、道路、側溝

等の維持作業等につきましては、計画的に実施しております。

住宅関係では、北海道新幹線建設に伴う町営住宅南部団地移設に関して、現南部団地入居者の仮移転先住居への転居は七月三十日で完了しております。また、南部団地の代替団地である町営住宅仮称新南部団地建設工事基本設計業務委託につきましては、令和四年二月二十八日までの工期で業務を実施中であり、

公園関係では、六月二十一日より再開したあやめ公園パークゴルフ場は、八月二十五日の緊急事態宣言が発令されたのを受け、八月二十七日より町内居住者の方のご利用に限定させていただいております。

公共下水道事業

公共下水道汚水管路カメラ調査外業務委託は、一号幹線系統を十月五日まで、二号幹線系統は十一月三十日までを工期で実施中であり、

また、終末処理場ポンプ外交換修繕工事は、令和四年一月三十一日までの工期で施工

中であります。

その他、今後予定されている北海道新幹線建設工事に伴い、支障となる污水管移設実施設計委託業務につきましては、令和四年二月十日までの工期で実施中であります。

水道事業

道道長万部公園線改良工事に伴う水道配水管移設工事は、十二月十五日までの工期で施工中であります。

また、北海道新幹線建設工事に伴い、支障となる水道管移設実施設計委託業務につきましては、令和四年二月十日までの工期で実施中であり、

病院事業

七月から内科嘱託医師一名に替わり、副院長として常勤医師が着任し診療体制を整えております。

また、新型コロナウイルスワクチン接種が順調に進められていることから、インフルエンザワクチンの接種を十月中旬から行う予定としており、

順次、町広報等でお知らせいたします。

今後とも感染防止対策の徹底を図るとともに、地域に根ざした住民から信頼される病院づくりに努めてまいります。

消防関係

今年八月末現在までの火災はありませんでした。

救急件数は百九十三件で、うち、急病が九十七件、交通事故が四件、一般負傷が二十一件、その他転院搬送などが七十一件で、ドクターヘリによる搬送が八件となっております。

八月七日に予定されておりました体験型イベントの、おしゃまんべ消防フェス二千二十一、九月四日に予定されておりました長万部町消防訓練大会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から昨年に続き中止としております。

(有料広告)



社団法人全日本不動産協会員 北海道知事免許【渡(1)第1136号】

株式会社 佐々木建業

長万部町字平里99-25
TEL 01377-2-4555 FAX 01377-2-5869

●土地 ●建物 ●売買 ●賃借 ●仲介代理 ●一般建築 ●屋根板金

売りたい方、買いたい方、
不動産のことならお任せください！